御所ダム湖活用環境整備事業の事後評価

平成16年3月

国土交通省東北地方整備局

御所ダム湖活用環境整備事業の目的と事業概要

事業の目的

- 「御所ダム湖活用環境整備事業」は、水と緑のオープンスペースであるダム貯水池周辺を憩いの場として整備することにより、ダム湖周辺の適正な利用を誘導すると共に、水源地域の活性化を促進することを目的としています。
- 御所ダムにおいては、国立公園十和田八幡平を含む四季型大型観光圏の基地として、また御所湖の誕生により新たに創出される自然を環境保全型のレクリエーション地域へと育てることが期待されていました。
- このようなことより、貯水池周辺の環境整備として、整地及び緑化対策等を推進し、自然環境との調和をはかるとともに一般利用者の活用をはかるため事業に着手しました。

御所ダムにおける事業概要

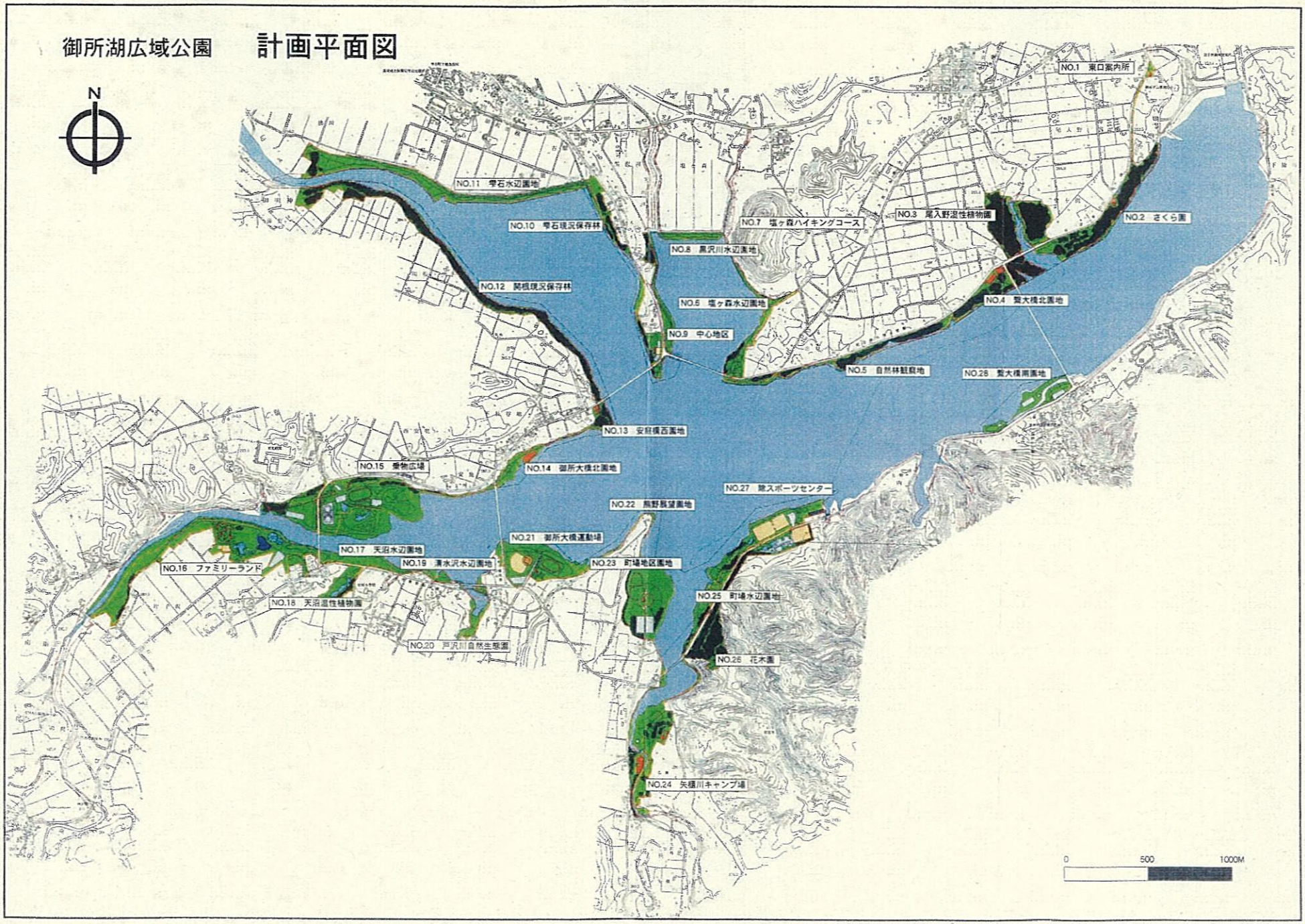
- 国土交通省では、御所湖広域公園事業と一体となってダム湖周辺を整備し、オープンスペースの有効利用を図るための「御所ダムレイクパーク事業」を平成元年に着手（平成 10 年度完成）しました。

  注）レイクパーク事業は、平成 6 年度に「ダム湖活用促進事業：レイクリゾート事業（昭和 63 年度創設）」と統合され、「ダム湖活用環境整備事業」と名称を変更しています

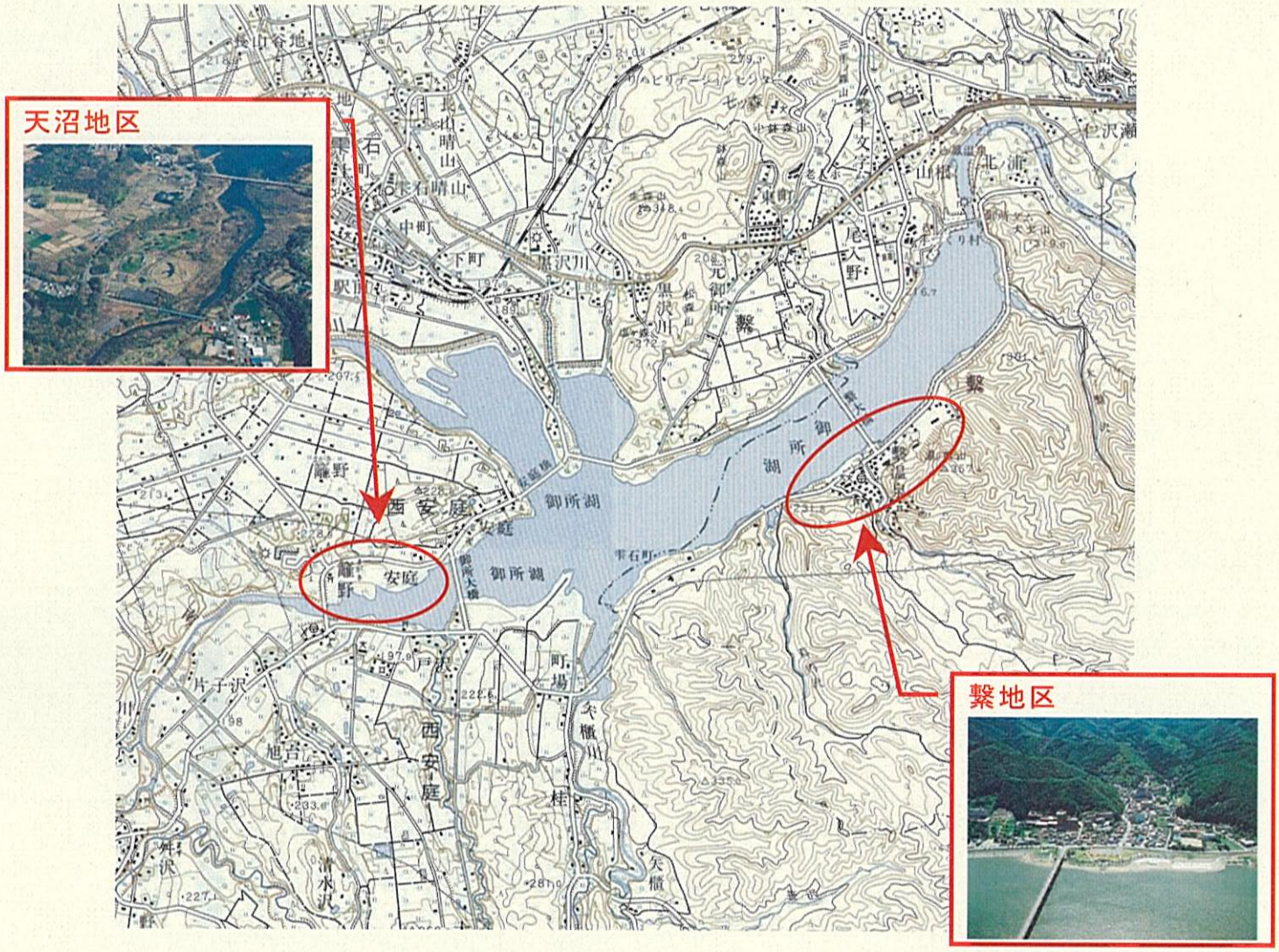
- 御所ダム湖活用環境整備事業の対象地区は、“盛岡市繋地区”及び“雫石町天沼地区”であり、それぞれの地区における事業内容と総事業費は 3 ページに示すとおりです。
- 関連事業として、岩手県により、環境保全型のレクリエーション基地づくりを目指した「御所湖広域公園事業」が昭和 55 年から実施されています（継続中）。
- 御所ダム湖活用環境整備事業の実施にあたっては、関連事業と一体的に実施することにより、効率的かつ円滑に整備を行いました。

御所湖広域公園

計画平面図



御所ダム湖活用環境整備事業実施箇所位置



御所ダムにおける整備内容

	繋　地　区	天　沼　地　区
整　備 内　容	● ステージ ● 駐車場（広域公園事業） ● 舗装広場 ● 管理用通路 ● 階段護岸 ● 休憩施設（広域公園事業）	● ミニ御所湖（広域公園事業） ● サイクリングロード （マウンテンバイクコース） （広域公園事業） ● 基盤整備（盛土）
事業費	550,000 千円	

御所ダムにおける事業実施内容①

繋地区における事業実施内容

整備の視点

- 親水性の確保

  計画対象区域は、河川区域の中にあり、夏期制限水位時に陸域となる区域であることから、親水性の高い空間整備を行う

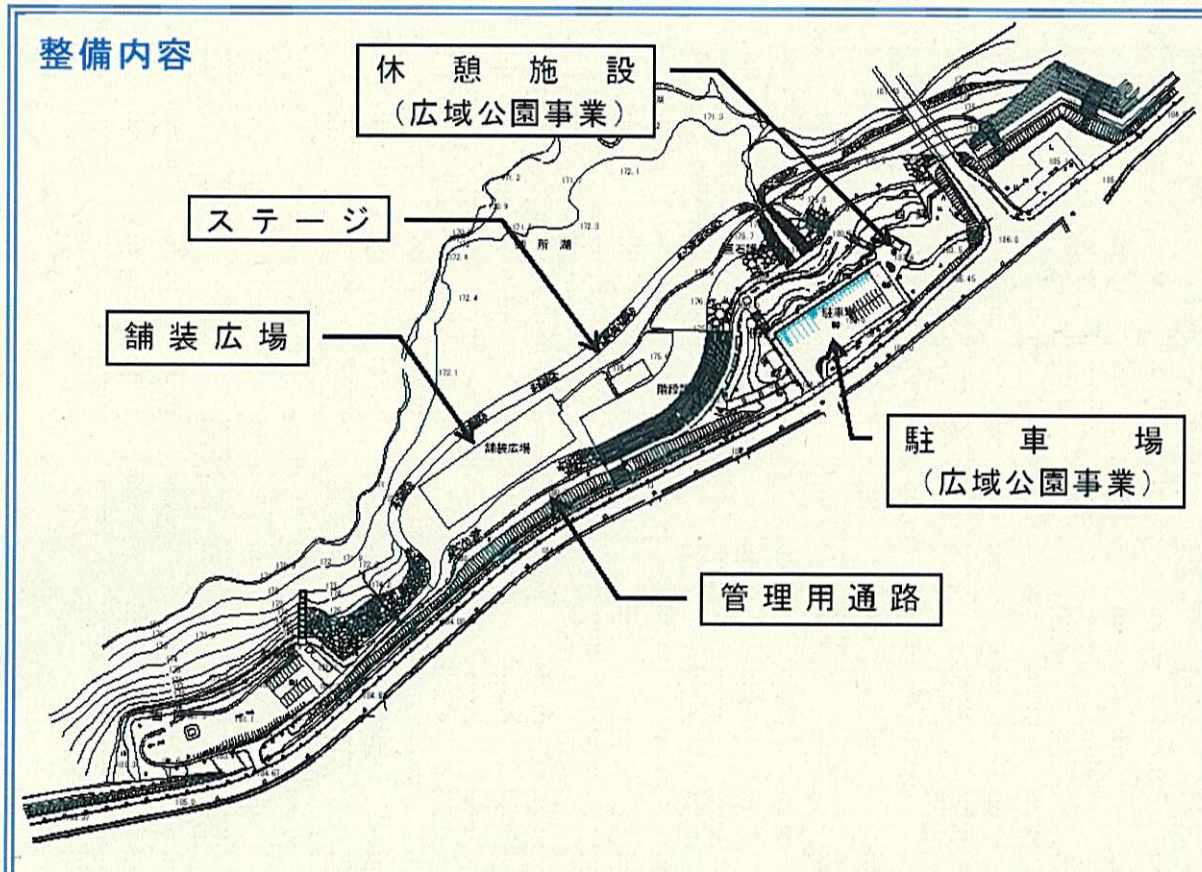
- 湖面利用

  現在の機能性を高め、新たな湖面利用を促進するため、安全で利用しやすい施設を設置し、湖面利用の基地として整備を行う

- イベント効果

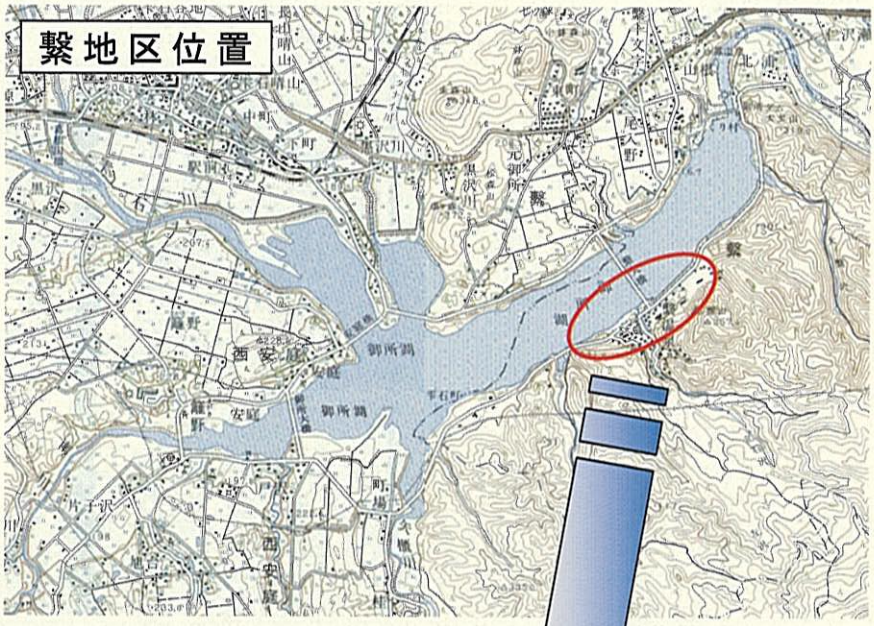
  今後も増加の傾向にある御所湖まつりのバックアップ体制を、繋温泉と協調しながら整備を行う。

整備内容



御所ダムにおける事業実施内容②

繋地区における整備状況





御所ダムにおける事業実施内容③

天沼地区における事業実施内容

整備の視点

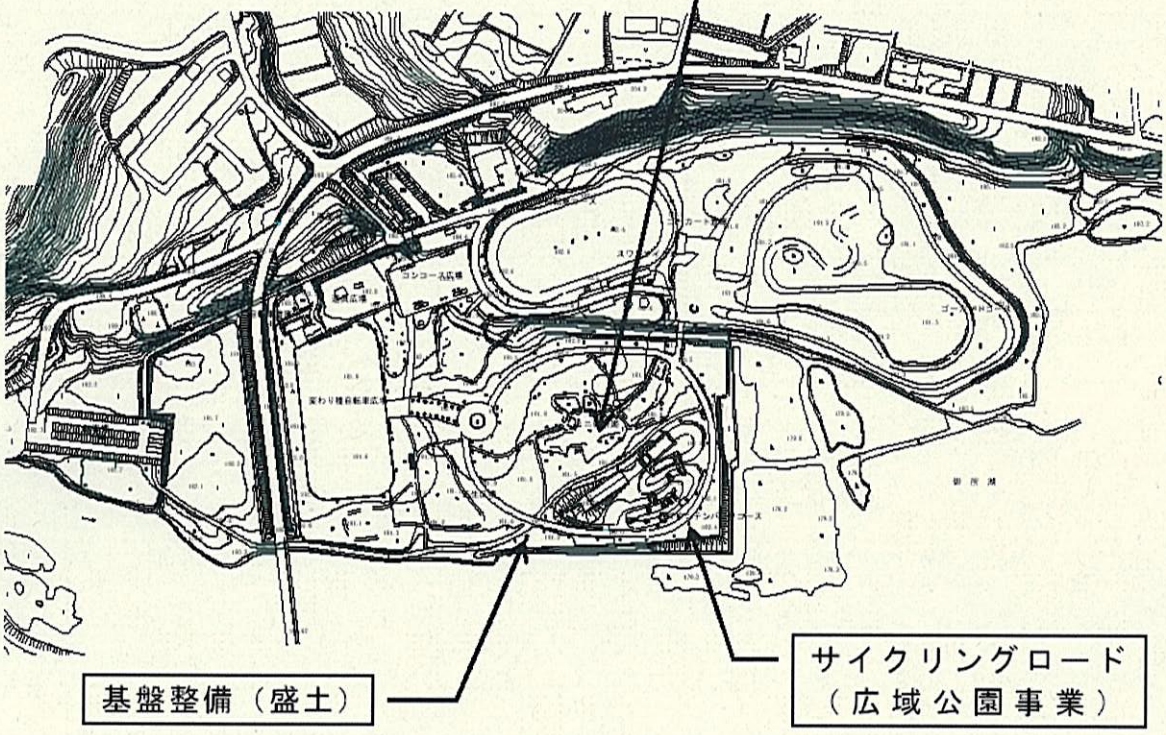
- 親水性の確保

  既設の乗り物広場は、親水性が乏しいため、安全に親水性を高める施設を整備

- イベント効果

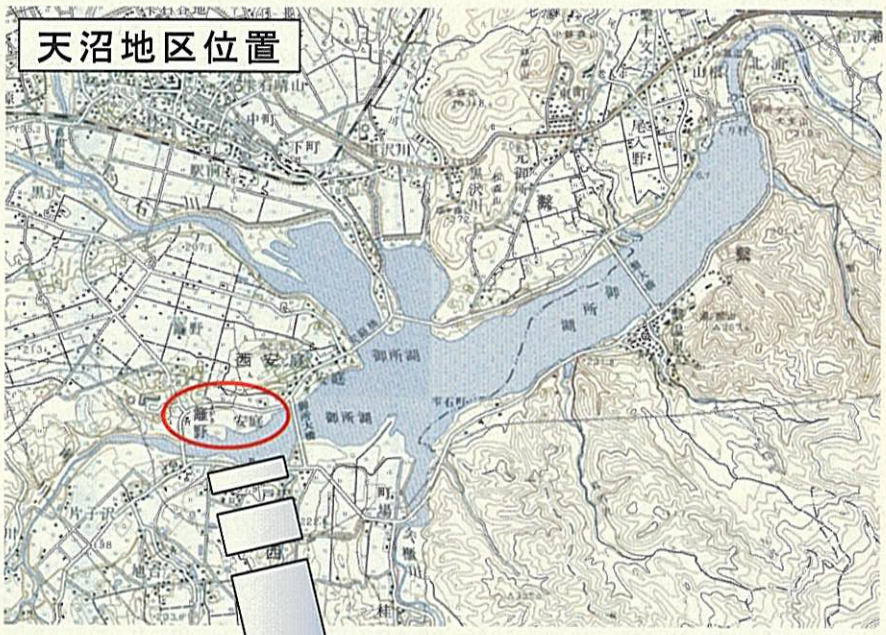
  広域公園内に水遊びイベント等の施設整備を行う

整備内容



御所ダムにおける事業実施内容④

天沼地区における整備状況





御所ダムの周辺環境整備の状況

盛岡手づくり村



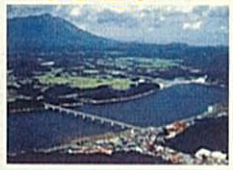
さくら園



尾入野湿性植物園



つなぎ温泉



小岩井農場



繋地区



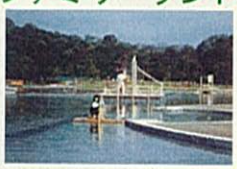
のりもの広場



スイミングセンター



ファミリーランド



天沼地区



塩ヶ森水辺園地



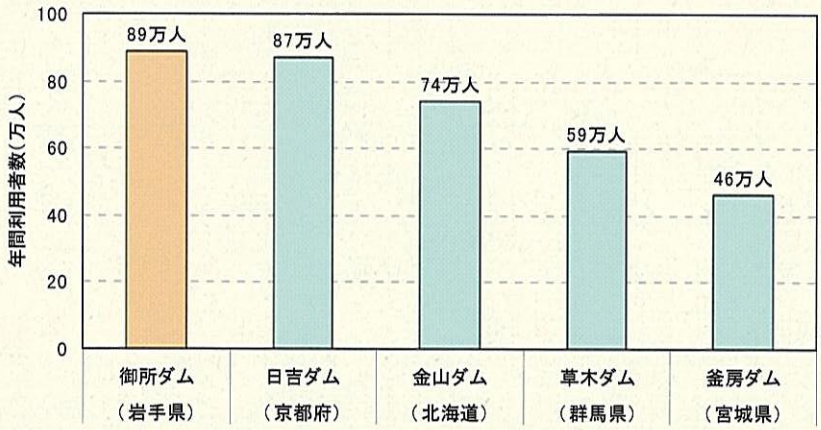
凡例

御所ダム湖活用環境整備事業（国土交通省）　広域公園事業（岩手県）　盛岡市　民間事業者

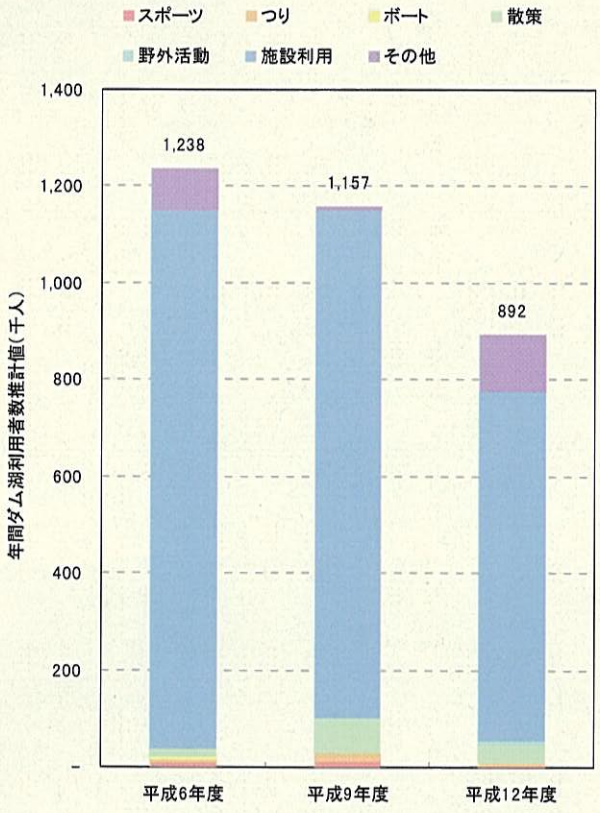
事業の効果の発現状況①

御所ダム周辺施設の年間利用者数は約８９万人と推定

- 平成12年度ダム湖利用実態調査における年間利用者数は89万2千人と推計
  （国土交通省直轄及び水資源開発公団の管理中の91ダムの中でトップ）

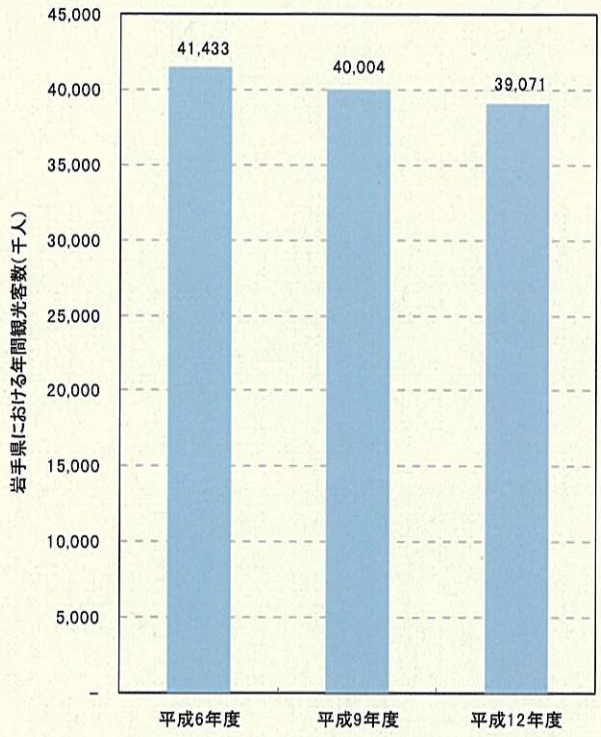


年間利用者総数（上位5ダム）



御所ダム利用者数の推移

※過去のダム湖利用実態調査における推計値である

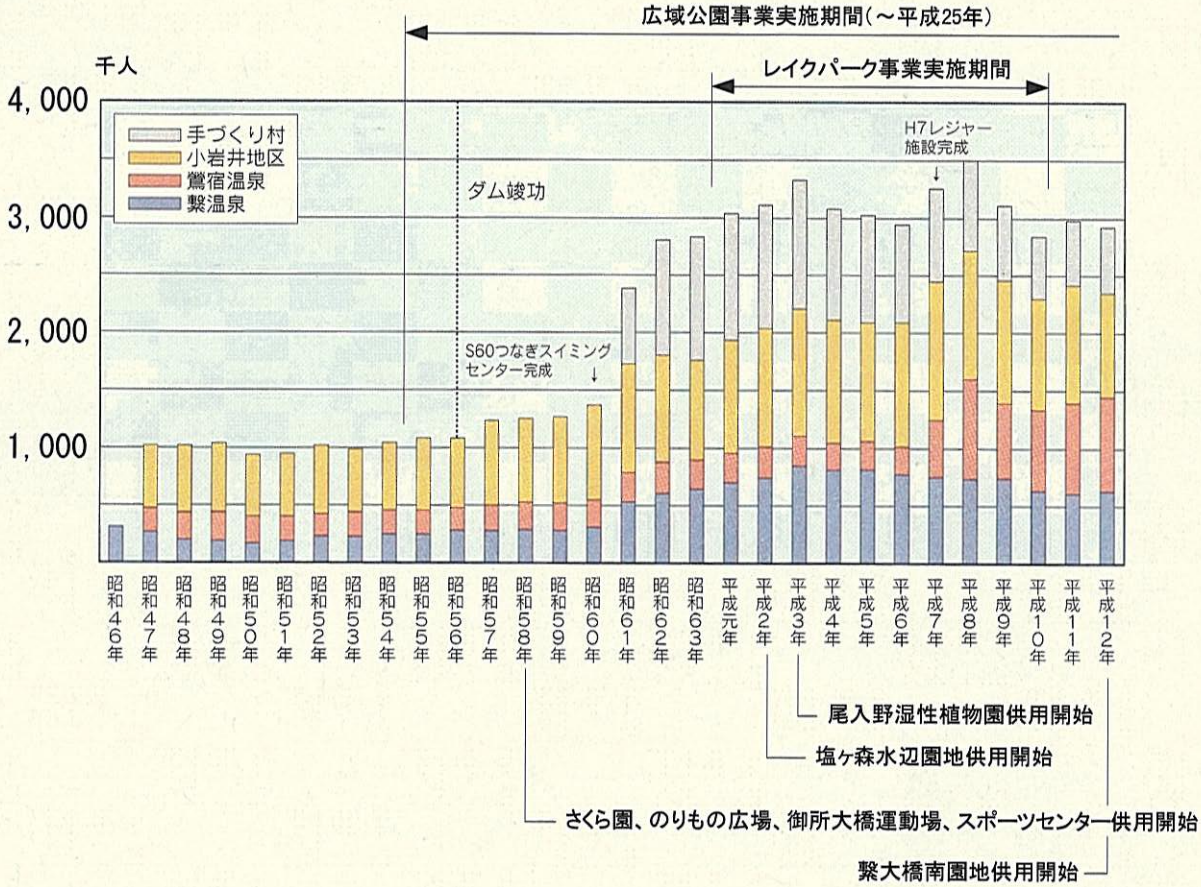


岩手県における年間観光客数

（出典：観光統計概要、岩手県）

御所ダム周辺施設の入り込み客数の推移

- 御所ダム周辺施設利用状況の変化を見ると、ダム竣工までの利用者数は100万人程となっている
- 御所ダム竣工後昭和60年までの間は利用者数が微増し、昭和61年の手づくり村開村以降利用者は大きく増加している



（出典：湖に夢を託して　御所ダム20周年記念パンフレット、平成13年10月）

事業の効果の発現状況②

繋地区においては、ステージ等の整備により、親水性の確保や湖面利用、イベント利用等の目的を達成することができました

- 繋地区においては、繋温泉地区の前面にステージや管理用通路、階段護岸等の基盤整備を行いました
- これらの整備により、事業で目標とする“親水性の確保”、“湖面利用”、“イベント利用”等の目的を達成できたと考えられます

〔施設を活用したイベントや親水活動の様子〕

御所湖祭りの様子



御所湖祭りの様子



御所湖祭りの様子



休憩施設の利用の様子

御所湖祭りの様子

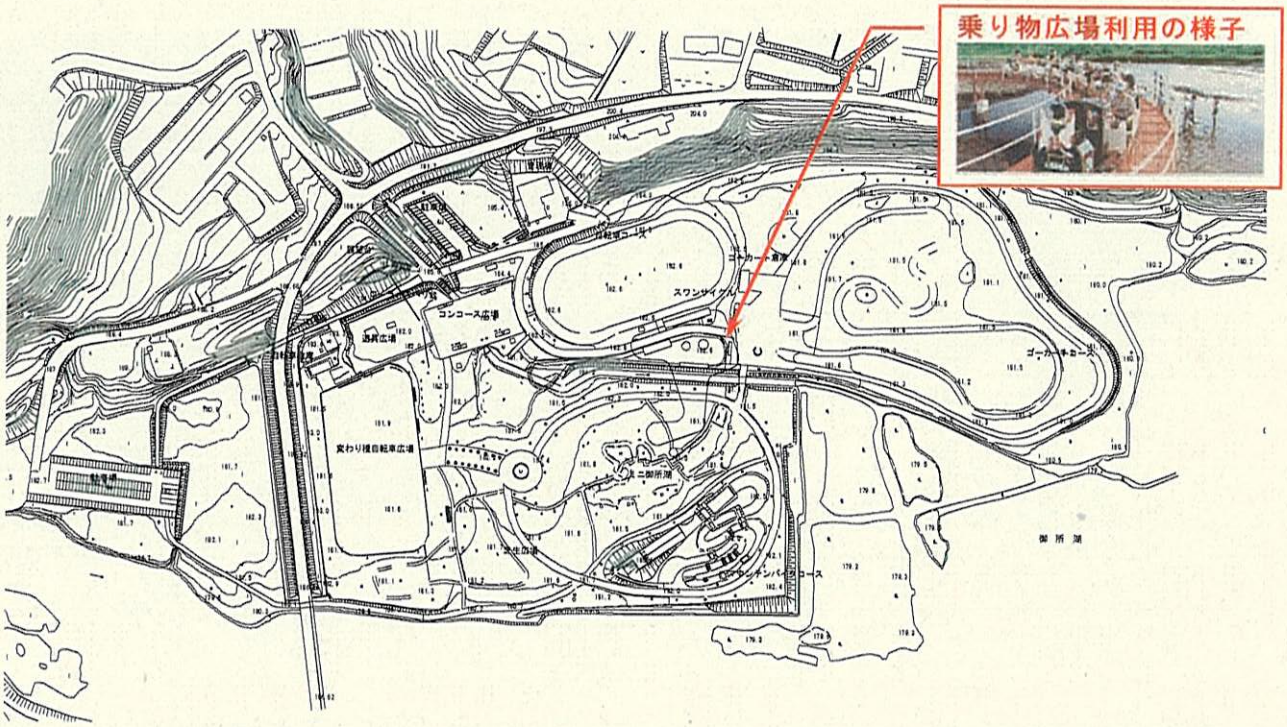


事業の効果の発現状況③

天沼地区においては、盛土等の基盤整備により、
親水性の確保等の目的を達成することができました

- 天沼地区においては、基盤整備（盛土）を行い、親水性を重視した機能の向上をはかりました
- これらの整備により、従来親水性の乏しかった地区において湖水利用が促進され、親水性の向上につながったと評価できます

〔施設を活用した親水活動の様子〕



事業の効果の発現状況④

御所湖周辺においては、様々なイベントが行われています

繋地区利用

- 繋地区は、御所湖まつり・ロードレース・統一清掃など多目的に活用されており、平成15年は当地区で9回の行事が催されています。
- 特に「御所湖まつり」は、花火大会・イベントのメイン会場として毎年活用され、約10万人の参加がありました。
- ロードレースの主要拠点として活用される一方、地域の清掃への意識も高く、年2回の統一清掃が実施されています。
- なお平成15年におけるイベント参加人数は、以下の通りです。

イベント	参加人数（人）
御所湖春の統一清掃	450
盛岡市民散策ツアー（湖畔散策）	180
盛岡市転勤奥様バスツアー（湖畔散策）	110
御所ダムビジョン（水辺の安全講習会等）	87
御所湖まつり（花火大会・湖上フェスティバル）	約100,000
雫石川流域環境を考えるセミナー	103
御所湖一周ロードレース 御所湖一周中学駅伝	340
盛岡市つなぎロードレース	165
御所湖秋の統一清掃	400

天沼地区利用

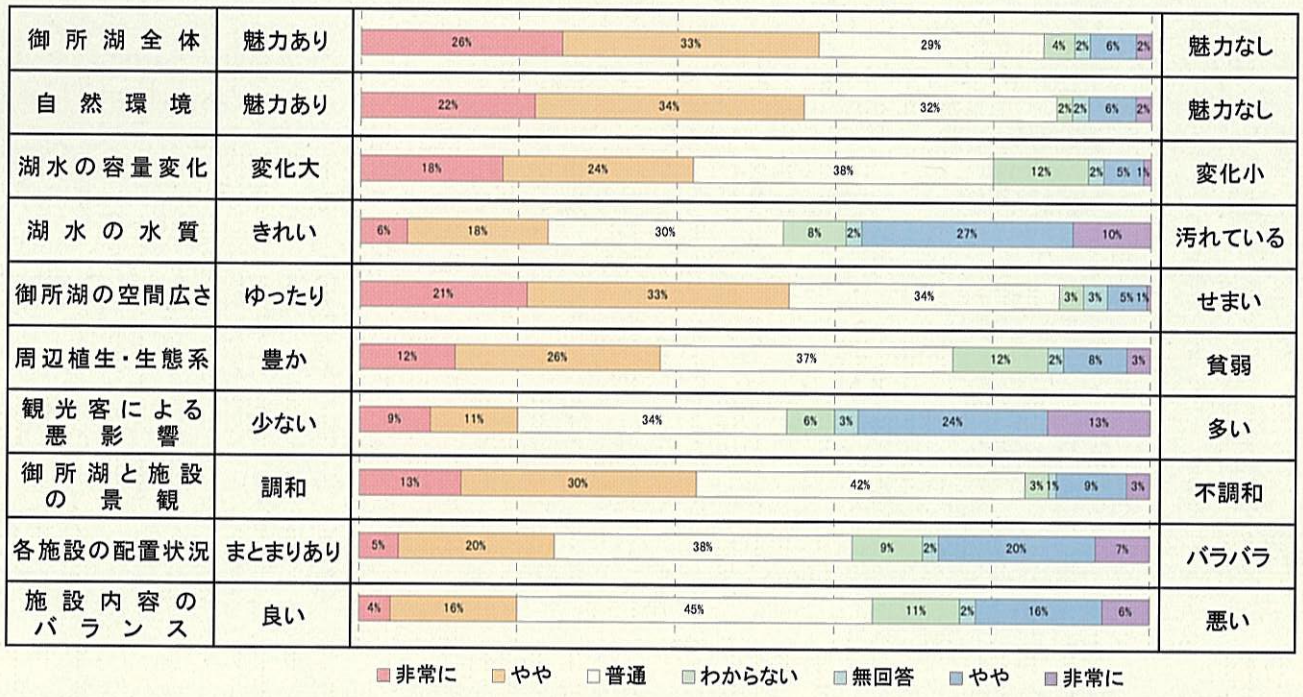
- 天沼地区は、御所湖一周ロードレースの中継点として利用され、さらに統一清掃の拠点として位置づけています。
- 天沼地区は「のりもの広場」に隣接した場所に整備されていますが、この地区でのイベントは実施されていません。
- のりもの広場のイベントとしては、4月に2回無料開放DAYが行われています。
- のりもの広場への入場者は42,259人（H15）あり、隣接する天沼地区にも来訪者があるものと見込まれます。

イベント	参加人数（人）
無料開放DAY（のりもの広場）	2,900

事業の効果の発現状況⑤

御所湖周辺に居住する住民に対してアンケートを行った結果、「御所湖全体」や「自然環境」、「御所湖の空間的な広さ」については高い評価が得られています

- 御所ダム湖活用環境整備事業等のダム湖周辺環境整備の整備効果を定性的に把握するため、御所湖周辺（盛岡市及び雫石町）に居住する住民に対して、郵送アンケートを実施しています。
- アンケート調査は平成 13 年 7 月に実施し、有効発送数 1,197 通に対し回収が 381 通、回収率は 31.8%でした。
- アンケート調査結果によると、「御所湖全体」や「自然環境」、「御所湖の空間的広さ」については高い評価（図中の赤とオレンジ）が得られました。



今後の事後評価の必要性

- 御所ダムにおいては、ダム周辺施設の利用者数も多く、またダム湖周辺において様々なイベント活動が行われているなど、御所ダム湖活用環境整備事業の効果が発現されていると考えられる。したがって、今後の事後評価の必要性はないと判断される。

改善措置の必要性

- 特になし

同種事業の計画・調査のあり方、事後評価手法の見直しの必要性

- 今後、環境整備事業に関する簡便な費用対効果分析の手法について検討する必要がある。
- 今後は、ダム周辺施設の利用形態の把握、施設の利用しやすさの把握、利用回数及び人数の計測等を適切に実施していく必要がある。